

日能研サマーキャンプ 2017 を開催しました

第1回 8/5(土)~8/10(木) 岩手県山形村会場・第2回 8/14(月)~8/19(土) 福島県裏磐梯会場で、小学校3・4年生(4年生は日能研性優先)を対象にした、日能研サマーキャンプ 2017 を開催しました。

◆【自己決定】をテーマにしたキャンプ。

日能研キャンプは、<アドベンチャー教育>と<体験的学び>をベースにした、自己決定力を育むプログラムを数多く用意しています。キャンプでは「自分で決める」にチャレンジしている子どもに一人の仲間として寄り添い、向き合い、時に本気でケンカが出来る大人と、新しいチャレンジをしてみようとする子どもで創り続けています。

期間中は、豊かな自然に囲まれたキャンプ場で、日常生活では出会えないさまざまなアドベンチャー体験に向き合い、仲間との協働で臨むことで、積極的に、肯定的に「自己」と向き合うきっかけをつくっていきます。自然の中に一つだけの正解や模範解答はありません。その時その場での判断が求められる中で、自分で決めて行動する、仲間と話しあい決めていく。仲間とのやり取りをその都度ふり返り、「どんなことがあった・どんなきもちだった」を話し合い先に進んでいきます。

◆ビバーク体験

裏磐梯会場ではブルーシートとロープを使ってシェルター(自分たちだけの寝床)をつくり、ビバーク(野営)します(山形村会場ではテントを使いビバークします)。

グループメンバーで、複数あるロープワークを誰がどれを学びに行くかを決め、仲間に情報を届けるため、快適に夜を寝るために真剣にスタッフの話をお聞きします。

ロープワークを学び、場所を決めたら、シェルター作り開始。

広さを決め、屋根の高さを決め、雨が降っても濡れない工夫をしていきます。

「高さはこれくらいかな?」「ここはもっと広く」「もっときつく縛って!」「ここは大きい石をおもしにしよう」など、声を上げて作っていきます。

笑ったり、協力をしたり、ケンカしたり、思うように行かなくて、泣いたり…。完成したら、みんなで寝転がって、また一工夫。作っている時は、あんなに言いあっていたのに、作り終わって、一晩寝たら、嘘のようにグループが「ぎゅっ!!」とまとまり、一人一人が信じられないくらいの自信にあふれた表情になります。

日能研キャンプでは、他にも、わくわくドキドキなチャレンジとその体験を学びに変える、ふり返りの時間を豊富に用意しています。

サマーキャンプ以外にも、スノーキャンプや、デイキャンプ、一泊のショートキャンプあります。

興味のある方はぜひ、お問い合わせください。

<本件に関するお問合せ先>

日能研本部 TEL : 045-473-2311 / FAX : 045-475-0544 / e-mail : pr@nichinoken.co.jp

